



連絡先  
久喜市栗橋音頭保存会  
会長 柿澤吉信  
TEL 090-1502-7134

栗橋地区



連絡先については、鷺宮公民館  
(TEL.58-8144)にお尋ねください。  
練習日 月3回 火曜日  
午後1時～2時15分  
会員数 11名

鷺宮地区

久喜市の旧栗橋町地区には、江戸時代より唄い踊り継がれてきた郷土芸能「栗橋音頭」があります。この貴重な踊りが、40年程前から踊られなくなってしまう。それを危惧していたところ、踊れる方が見つかり、その方に指導していただき、この「栗橋音頭」を次世代に伝えていこうと、有志により平成25年4月に保存会を発足させました。



私達のサークルはカレイナニ早川先生に師事する賀張先生のご指導のもと、公民館活動の一環として、「楽しくフラを踊ろう」を motto に月3回鷺宮公民館に集い、親睦を図りながら、明るく元気に、楽しく練習に励んでいます。

### 第5回まなびすとフォーラム (生涯学習研修大会)

#### 大会テーマ 『学校支援 学校に行こう!』



「まなびすとフォーラム」は「まなびすと久喜(生涯学習推進大会)」と並ぶ生涯学習推進部の中心事業のひとつであり、久喜市の生涯学習について共に語り合うことを目的としています。今回は6月14日(土)県立久喜北陽高等学校の学生食堂において、小学生、中学生から、高校生、大学生、学校教育・社会教育関係者、PTA役員、ゆうゆうプラザ関係者、市民大学生、高齢者大学生、一般市民まで208名が参加して開かれました。

平成 26 年 8 月 1 日 発行  
第 8 号  
編集：久喜市生涯学習推進部  
発行：久喜市教育委員会

## 久喜市生涯学習だより

# まなびすと久喜

## まなび まなびあう 公民館

久喜市中央公民館館長

尾崎 常夫



公民館はよく、「まなび」「むすぶ」という役割で表現されます。今回は、この公民館の基本的な役割についてお話ししたいと思います。

### 1. 公民館は、学習や文化活動の場

公民館は、地域の皆様が自主的に集まり、サークルや各種団体として、様々な「まなび」活動ができる場所です。公民館に地域の皆様が「つどう」を通して、公民館の施設や設備をご利用いただけます。また、公民館は、地域の皆様に公民館主催講座や教室を通して、様々な「まなび」機会を提供する場所です。各地域で市民の方に公民館運営委員としてご協力いただいて、公民館主催事業を実施しています。

### 2. 公民館は、生活の課題解決を助ける場

公民館は、日常の生活の中から生ずる地域の課題や問題に対して、その解決のお手伝いや助

言をする場所です。これらの課題や問題には、地域の皆様と公民館が協働して取り組むことが大切です。そのためにも公民館は、将来を見通した施設や設備の整備、人員の配置をする必要があります。

### 3. 公民館は、「むすぶ」場

公民館は、他の行政機関や学校等と密接な連携をする必要があります。そして、公民館が地域の皆様と様々な活動の中で協働することにより、公民館の役割のひとつである「むすぶ」機能を発揮し、地域と他の公共機関を結びつけ、地域の問題や課題を効率的、効果的に解決することができま

### 4. 公民館は、仲間づくりの場

多くの人が公民館に「つどう」と、学習活動や施設の利用を通して、住民同士の繋がりが増え、人と人との「むすぶ」が広く、緊密になっていきます。こうして、いろいろな人の集まりが地域に生まれ、公民館や他の公共機関と相互に協力、連携を図るといふ発展過程を通して、地域の教育、文化の振興、発展に寄与することができるのです。

## 久喜市生涯学習施設紹介

### 菅蒲図書館

菅蒲地区



★所在地 吉羽1-40-1  
★電話 21-0114  
★アクセス 久喜駅(JR・東武)東口からバス吉羽栗原経由「図書館前」下車。徒歩東口約17分  
★休館日 月曜日、祝日開館の振替日、年末・年始、館内整理日(毎月最終金曜日)、特別整理期間  
★開館時間 火~金 10:00~19:00 土・日・祝日 9:00~17:00

菅蒲図書館は、平成10年6月に菅蒲町民待望の生涯学習施設としてオープンしました。館内は、市内の図書館の中で最も広い開架スペースを有し、「明るく」「くつろいで読む」「居心地のよい空間」をコンセプトに、約120の閲覧席がゆったりと設けてあります。平成26年度は合併5周年事業として8月31日まで、菅蒲ゆかりの作家「深沢七郎生誕100年記念展」を開催しておりますので、どうぞご来館ください。

### 中央図書館

久喜地区

★所在地 菅蒲町菅蒲85番地1 (菅蒲文化会館内1階)  
★電話 87-1388  
★アクセス 久喜駅(JR・東武)西口からバス「菅蒲仲橋行」終点下車徒歩10分  
★休館日 水曜日、祝日開館の振替日、年末・年始、館内整理日(毎月最終金曜日)、特別整理期間  
★開館時間 10:00~18:00



## 本町っ子ゆうゆうプラザ

- ①平成20年（7年目）
- ②本町小学校
- ③月曜日14回、土曜日5回の年間19回（月曜日は、年間を通しての活動、外遊びは活動日ごとに様々なスポーツ。土曜日は活動日ごとに選択）
- ④保護者の協力と地域サポーターのパワーを生み出しているのは、子供たちの笑顔。この笑顔を見るために、これからも学校・家庭・地域の力を一つにして頑張っていきたい。



## 清久っ子ゆうゆうプラザ

- ①平成19年（8年目）
- ②清久小学校
- ③月曜日と土曜日で年間15回（月曜日は、体を動かして楽しむエンジョイスports・手作りを楽しむハンドメイド・様々なことに挑戦するわくわく体験。土曜日は、親子と一緒に活動できる講座で、料理教室・干支作り。参加率も高く好評。）その他、6月にスポーツ集会（グラウンドゴルフ）、7月に七夕集会、12月にクリスマス集会を全員で実施
- ④地域サポーターは、子供たちからパワーをもらい、子供たちは地域の方々との新しい出会いで、心豊かに成長できる場になりたいと思います。



## 光の子ゆうゆうプラザ

- ①平成21年（6年目）
- ②江面第二小学校
- ③概ね月1回の月曜日と月1～2回の木曜日に開催（月・木曜日は、スポーツ・簡単調理・工作・ゲーム・車椅子体験・英語遊び等）土曜日は、パンフラワー教室・焼き芋会・グラウンドゴルフ等の講座を予定
- ④参加する子供たちもサポーターも少ないですが、学校・保護者・地域とのつながりを意識した活動を進めています。



# 放課後子ども教室「ゆうゆうプラザ」を知ろう！育てよう！

平成17年に地域社会の中で、子供たちが心豊かに健やかな成長を願って開設された『ゆうゆうプラザ』は、今年で10年目を迎えました。

第7号で『ゆうゆうプラザ』の活動についてお知らせしましたが、今年度も、各ゆうゆうプラザ実施委員会では、子供たちの興味・関心をもとに、サポーターの皆さんの意向を取り入れ、綿密な計画を立て、活動がスタートしています。各ゆうゆうプラザは、地域の皆さんのご支援・ご協力のもとで確実な歩みを続けています。

今回は、前回掲載できなかった12校の活動報告をいたします。尚、久喜市放課後子ども教室運営委員会は、久喜市内全校の『ゆうゆうプラザ』開設に向けた準備を展開しています。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ①開設した年              | ②拠点小学校（活動場所） |
| ③講座（活動日・活動回数・主な講座）等 | ④感想等         |

## おばやしゆうゆうプラザ

- ①平成23年（4年目）
- ②小林小学校
- ③月曜日（遊びの教室—紙飛行機作り・竹馬作り・郷土かるたや昔の遊び。ボールで遊ぼう—バドミントン・サッカー・ソフトボール。茶道教室。ささら舞いとたいこ—小林神社に伝わる祭礼行事）
- ④「やってみるか！」地域の方々を中心に実施委員が決まり開設。子供たちの楽しい時のニコッとする笑顔が嬉しい。子供たちから元気パワーと正直さをもって活動している。



## しょうぶっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成25年（2年目）
- ②菖蒲小学校
- ③年7回29講座（土曜日開催）Tボールやグラウンドゴルフ・エアロビ&ヨガ・生パスタやアイシングクッキー作り・昔のくらし体験等
- ④2年目の今年度は、さらに多くの保護者・地域の皆様・地元の商工業者の皆様に協力をいただき、講座が1.5倍に増えました。子供たちの体験の場だけでなく、親と子の絆を強くしていただく機会を今年も作っていきます。



## ほくとっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成21年（6年目）
- ②久喜北小学校
- ③月曜日12講座、土曜日6講座と夏・冬のイベント行事
- ④教室では学ぶことの出来ない様々な経験が、子供たちの成長過程の中で心に残るものであってほしいと願い、「地域の子は地域で育てる」ことに継続して取り組んでいきたい。



## さくらっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成18年（9年目）
- ②久喜東小学校
- ③46講座（全27回）
- ④全校児童の約7割、273名が参加します。実施委員19名、地域サポーター120名、保護者サポーター240名。全面的に協力して下さる先生方に支えられ、我が子が我が孫の様に接して下さる地域の熱意。保護者の感謝の想いを乗せてスタートです。今年も思いっきり楽しみたいと思います。



## あおばっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成20年（7年目）
- ②青葉小学校
- ③12講座
- ④地域サポーターから嬉しい声が届いています。「ゆうゆう卒業生の中学生からあいさつされ、あまりにも大きくなってたのでビックリ！活動や下校の見守りも地域の高齢者が大きな担い手となっている。本気で遊ぶだけの体力はありませんが、温かく見守ることは出来ません。これからも無理なく参加者全員で楽しんでいきたい。」



## 取材を終えて

サポーターの皆さんから、「最初の一步がなかなか踏み出せなかった。しかし、関わる子ども達の笑顔に喜びを見出し、充実感を味わい、自分自身の生活の潤いにつながっている」という声を多く聞きました。皆さんが嬉々として活動されている姿が印象的でした。

今後の『ゆうゆうプラザ』発展のためには、多くの地域の皆さんのご支援・ご協力が必須です。どうぞ、経験豊かな皆さんのお力をお貸しください。子供たちを共に育てていこうではありませんか。

問い合わせ 生涯学習課  
☎0480-85-1111 内線361

## けやきっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成23年（4年目）
- ②東鷲宮小学校
- ③月曜日17講座（新たに「みんなのアート」「おやつとお話」「お茶の時間」を増設、開閉校式を含め月曜日に15活動日）
- ④子供たちのワクワクと楽しそうな笑顔が、指導者・サポーター・実施委員にとって何よりのご褒美。子供たちから「ゆうゆうがあるから月曜日が大好き」とうれしい感想もいただきました。



## わしの子ゆうゆうプラザ

- ①平成24年（3年目）
- ②鷲宮小学校
- ③月曜日8講座（運動系1、文化科学系7）実施委員20名、サポーター30名
- ④子供たちは、学年の枠を越えて和気あいあいと楽しんでおり、ゆうゆうノートには「初めて絵手紙をしました。家の人が『上手だね』と言ってくれたので嬉しかったです」等記されていた。



## みなみっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成25年（2年目）
- ②栗橋南小学校
- ③8講座（木曜日）約130名の子供たちが参加。スタンドグラス・折り紙・フラワーアレンジメント・屋内・屋外スポーツに人気。他に音楽・理科実験・大正琴・フラダンス・合奏の講座。土曜日講座も実施予定
- ④子供たちにはのびのびと大きく育てほしい、この思いをもって活動に取り組んでいます。初年度は、準備が大変でしたが、今年度は、順調に軌道に乗るよう体制・仕組作りが課題。元気に活動する子供たちの笑顔を見ると大きな励みになります。



## かやまっ子ゆうゆうプラザ

- ①平成23年（4年目）
- ②栢間小学校
- ③月曜日9講座73名の子供たちが参加（参加率55%）
- ④学校・家庭・地域のがっちりとしたスクラムのもとよい軌道に乗ってきた。人間性豊かな子供たちの育成のために今後も活動していきたい。

